

鹿児島市災害廃棄物処理計画（素案）に係るパブリックコメント手続の実施について

I 計画の概要

- 1 目的：災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するため、基本的な方針や具体策等を定める。
- 2 位置付け：「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の改正等に基づき、国の「災害廃棄物対策指針」等を参考とし、また「鹿児島県災害廃棄物処理計画」との整合性を図りつつ、本市の災害廃棄物処理に係る基本計画として策定。
(地域防災計画及び一般廃棄物処理計画を災害廃棄物処理の観点で補完)

II 計画の骨子

- 1 想定する災害等（災害廃棄物発生量等は国の指針等に基づき推計）

想定災害		理由	災害廃棄物発生量（推計）	仮置場必要面積 ha=10,000 m ²
地震災害	鹿児島湾直下地震	最大規模の被害が想定	181万トン	60ha
	南海トラフ地震	最も発生確率が高い	70万トン	24ha
	県西部直下地震	近隣の市来活断層起因	20万トン	7ha
津波災害	桜島海底噴火A	最大規模の被害が想定	2.6万トン	1ha
水害	平成5年鹿児島豪雨級	既往の風水害から、 左記と同規模を想定	9万トン	3ha
	平成5年台風13号級		5万トン	2ha
火山災害	大正大噴火級	記録に残る最大規模	12万トン	4ha

- 2 基本方針

- (1) 処理主体：本市
- (2) 処理期間：被災から概ね3年以内
- (3) 処理方法：域内処理及び適正処理

- 3 組織及び連携体制

- (1) 組織体制：資源循環部で組織し、災害対策本部等と緊密に連携して対応
- (2) 広域連携：様々な枠組みを活用した幅広い連携を行う。

〔 自衛隊等、県内市町村、国・県、九州市長会（県庁所在市等）、民間事業者団体（県産業資源循環協会等）、九州ブロック協議会（九州環境事務所等） 〕

- 4 市・市民・事業者の役割（本市独自の項目）

- (1) 鹿児島市：処理主体として、必要物品の備蓄や関係機関との連携強化等、実効性向上を図る。
発災時は、国や他自治体等、関係機関等と連携して、被災地対応等に取り組む。
- (2) 市民：自らも防災対策の主体として、風水害等に備える。
発災時は、市指定の場所や分別方法による排出に協力する。
- (3) 事業者：社会的責務を自覚し、有害性、危険性がある廃棄物等の適正保管に努める。
発災時は、事業再開の際に発生する廃棄物等は、原則事業者の責任で処理する。

- 5 収集運搬計画（仮置場の選定、収集運搬ルート作成等）

被災地から災害廃棄物を迅速に撤去するには、輸送効率を高める仮置場の確保が重要なため、可能な限り多い候補地を選定し、被災時の収集ルート作成等に活用する。

(1) 仮置場候補地選定状況（本市設置は一次、二次次仮置場）

	用途等	選定数（面積）	主な場所
市民仮置場	・市民等が自主的に搬入	—	・街区公園、空き地等
一次仮置場	・市及び市民等が搬入、分別集積（市で監視員等を配置）	181箇所 (186ha)	・運動公園・街区公園 ・学校グラウンド等
二次仮置場	・市が一次仮置場から搬入、選別、破碎等（市で監視員等を配置）	3箇所 (18ha)	・横井埋立処分場 ・桜島溶岩グラウンド ・錦江湾公園

(2) 仮置場の選定及び開設に伴う考え方

- ① 選定：市有地を対象とし、幅広く選定する。
（避難所や応急仮設住宅等の指定箇所等も、情報を整理して候補地リストに登載）
- ② 開設：発災時は、候補地リストを基に所管課等と協議調整の上、開設場所を決定する。
（必要に応じて、国県有地等についても協力を要請）

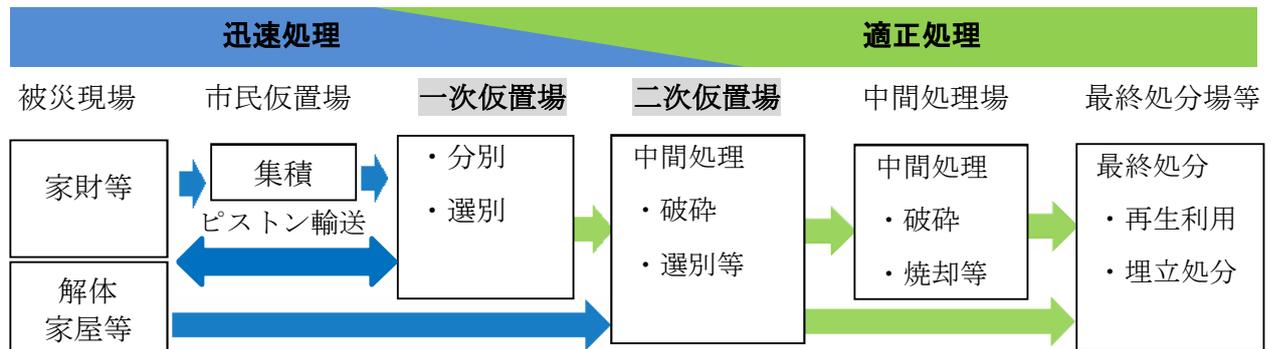
(3) 災害廃棄物処理計画マップの作成（14地域毎）

一般廃棄物処理施設、仮置場候補地、緊急輸送道路等を掲載（本市独自の取組み）

(4) 収集運搬計画

平時における資機材の把握（民間含む）、発災時における被災状況等の把握、体制確保、マップ活用による迅速なルート作成、効率的な収集運搬業務の実施等

6 処理フロー（被災現場から最終処分までの流れ）



Ⅲ パブリックコメント手続の実施方法

- (1) 実施期間
平成30年12月20日（木）～平成31年1月24日（木）までの36日間
- (2) 周知方法
市ホームページ、市民のひろば（1月号）
- (3) 公表場所等
資源政策課、かごしま環境未来館、各支所、各地域公民館、市ホームページなど
- (4) 意見等の提出方法
郵便、ファックス、電子メール、電子申請システム、資源政策課への書面提出
- (5) 提出された意見の取り扱い
提出された意見の概要と検討結果を市ホームページなどで公表

Ⅳ 今後の予定

- ・平成30年12月 鹿児島市清掃事業審議会からの意見聴取
- ・平成31年1月25日～ 意見集約・検討
- ・平成31年 2月 検討結果を市議会へ報告
- ・平成31年 3月 鹿児島市災害廃棄物処理計画 策定